

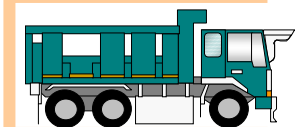
# 建設汚泥の不適正処理の防止について

## 1. 建設汚泥の不適正処理

### 建設汚泥の一般的な処理フロー



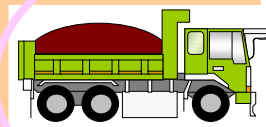
現場(シールド工事)



タンク車



脱水施設(天日乾燥等)



ダンプ車



産業廃棄物最終処分場

### 建設汚泥の不適正処理の例

建設汚泥を十分な品質に改良せずに、建設発生土と偽り建設発生土受入地等に運搬。

### 対策

適正な処理業者を選定できる仕組み作り  
廃棄物処理法の遵守の徹底

排出事業者と処理業者との適正な契約の徹底  
建設汚泥のフローの把握

# 2. 建設汚泥の不適正処理防止策

## (1) 適正な処理業者を選定できる仕組み作り

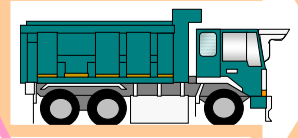
- 中間処理施設等の現地確認の実施、処理業者に関する情報の共有化
- 本社(支店)レベルでの処理業者との契約
- 優良処理業者評価制度の導入

## (4) 建設汚泥のフローの把握

- 建設汚泥の発生から再生利用までのフローの把握
- (例: 処理施設からの搬出先を契約書に明記 等)



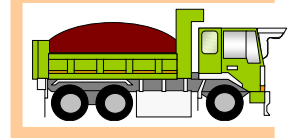
現場(シールド工事)



タンク車



処理施設



ダンプ車



産業廃棄物最終処分場

## (2) 排出事業者と処理業者との適正な契約の徹底

- 排出事業者と処理業者との契約事項の明確化
- 排出事業者と処理業者とが適正な処理を結ぶための様式・マニュアル作り

## (3) 廃棄物処理法の遵守の徹底

- 自社処理に係るマニフェスト作成および収集運搬車両における表示の徹底
- 監視パトロールの強化